

もっと安心農産物 こまつな栽培暦（春夏どり栽培） （令和7年産）

ＪＡいちかわ船橋地区もっと安心農産物生産グループ

1.土作り

完熟堆肥を施し土作りする。（2,000kg／１０a）堆肥の補助資材として、アヅミンを使用する。

2.施 肥 土壌診断にもとづく施肥量を遵守します。（ちばエコ基準の化学肥料使用量窒素成分 春どり10kg/10a）

	肥料名	保証成分（％）				施肥量 ※春どり用 夏どり用は注意事項参照
		N	P	K		
基 肥	①船橋みらい007	10	10	7	（有機態窒素3.3％）	149kg/10a以下
	②スーパーマイルド086	10	8	6	（有機態窒素6.1％）	250kg/10a以下
	③マイルド有機030	10	13	10	（有機態窒素5.3％）	210kg/10a以下
	④有機アグレット673	6	7	3	（有機態窒素6.0％）	200kg/10a
	苦土重焼燐	0	35	0		60kg/10a
	苦土セルカ2号			（カキガラ100％の有機石灰）		60kg/10a

※基肥は、①若しくは、②を選択する。

※有機アグレット673は、有機アグレット088・スーパーマイルド有機で窒素量が不足する場合施用する。

※夏どり施肥量上限5.5kg／１０a：①船橋みらい007：82kg／１０a ②スーパーマイルド086：140kg／１０a
③マイルド有機030：115kg/10a以下 ④有機アグレット674：100kg／10a以下

3.防 除 使用薬剤は下記の化学合成農薬9成分使用回数とする。

（スピノエース顆粒水和剤・ＢＴ剤は、化学合成農薬に含まれません。薬剤名後の（）は化学合成農薬の成分数を示

月	管理作業	病害虫の発生	使用薬剤	希釈倍数 処理量	使用時期	対象病害虫	備 考
1	上	↑ 施肥 春播種	アルバリン粒剤（1）	6kg/10a	播種時土壌混和	アブラムシ類	<害虫対策> トンネルやハウス施設を 防虫ネット（0.8～1.0 mm）で覆いコカ・アブラ ムシ類の侵入を防ぐ。
	中		ダントツ粒剤（1）	6kg/10a	播種時土壌混和	アブラムシ類	
	下		ユニフォーム粒剤（2）	9kg/10a	播種時全面土壌混和	白さび病	
2	上	↓ 収穫 夏播種	スピノエース顆粒水和剤（0）	2,500倍	収穫14日前2回以内	アブラムシ類 コカ・アブラムシ類 ハモグリバエ	<白さび病対策> 平均気温15℃前後で降 雨が多いと発生しやすい。 常発圃場や低湿地は発 生しやすいので作付けを 避ける。 耐病性のある品種を選 択する。（いなせ菜 こいし菜）
	中		モスピラン顆粒水溶剤（1）	4,000倍	収穫7日前1回以内	アブラムシ類	
	下		ブレバソフフロアブル5（1）	2,000倍	収穫前日2回以内	コカ	
3	上		コテツフロアブル（1）	2,000倍	収穫3日1回以内	コカ アブラムシ	
	中		アルバリン顆粒水和剤（1）	3,000倍	収穫3日2回以内	アブラムシ類	
	下		ランマンフロアブル（1）	2,000倍	収穫3日3回以内	白さび病	
4	上		アファーム乳剤（1）	2,000倍	収穫3日前2回以内	コカ	
	中		アグロスリン乳剤（1）	2,000倍	収穫前日2回以内	アブラムシ類	
	下		アニキ乳剤（1）	1,000倍	収穫前日3回以内	コカ ハモグリバエ キジ ミハムシ	
5	上		エスマルクDF（1）	1,000倍	収穫前日	コカ アブラムシ ヨウムシ	作物残渣はきれいに処理 して病害虫の発生源をな くす。
	中		プロフレアSC（1）	2,000倍	収穫前日3回以内	チョウ目・ハムシ専門剤	
	下						
6							
7							
8							
9							